

朕

殿様、寝屋の

Jewelrybox

玉姫なお

～暗殺失敗、
奥方にされたくノ～



成人指定

FOR ADULT ONLY

この物語はフィクションであり、実在の人物・団体・組織
企業等とは一切関係ありません。

時は戦国
群雄割拠
ひしめく世

領地を接する
二人の武将が

腹を探り合う
罅^{つば}迫り合いの会談を
繰り広げていた

いえいえ
それがし
某もまだまだ若輩者
内添殿には敵いませぬ

いやはや
東禅寺殿のご活躍
聞き及んで
おりますぞ
なかでも
気更^{きさらぎ}来城攻めは
見事だったとか

とうぜんじ よしまさ
東禅寺 義政

うちぞえ じょうあん
内添 紹庵

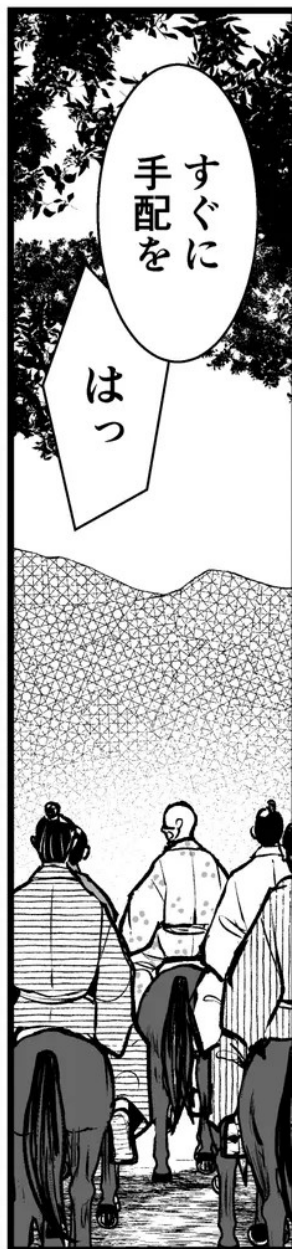
例えば僕の娘
吉姫など…

ところで
東禅寺殿は
妙齢だが
独り身
そろそろ
妻を娶っては
いかがかの



かくなる上は
こちらにも
考えがある

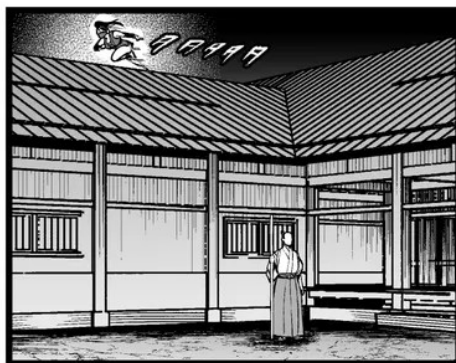
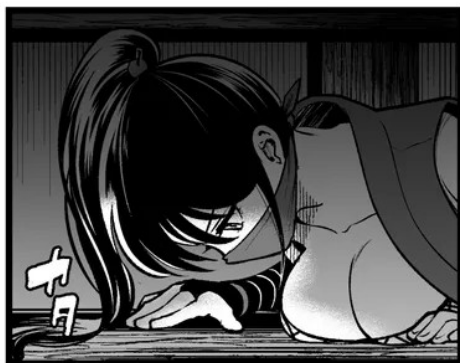
あやつ好みの女
差し向けて
やろうではないか





ここが
東禅寺屋敷…

いいか
今回の任務は
当主・義政暗殺



この任務には
内添家の命運が
かかっておる

相手は名を
挙げてゐる武将
ゆめゆめ
努々油断するで
ないぞ



この部屋で
間違いない

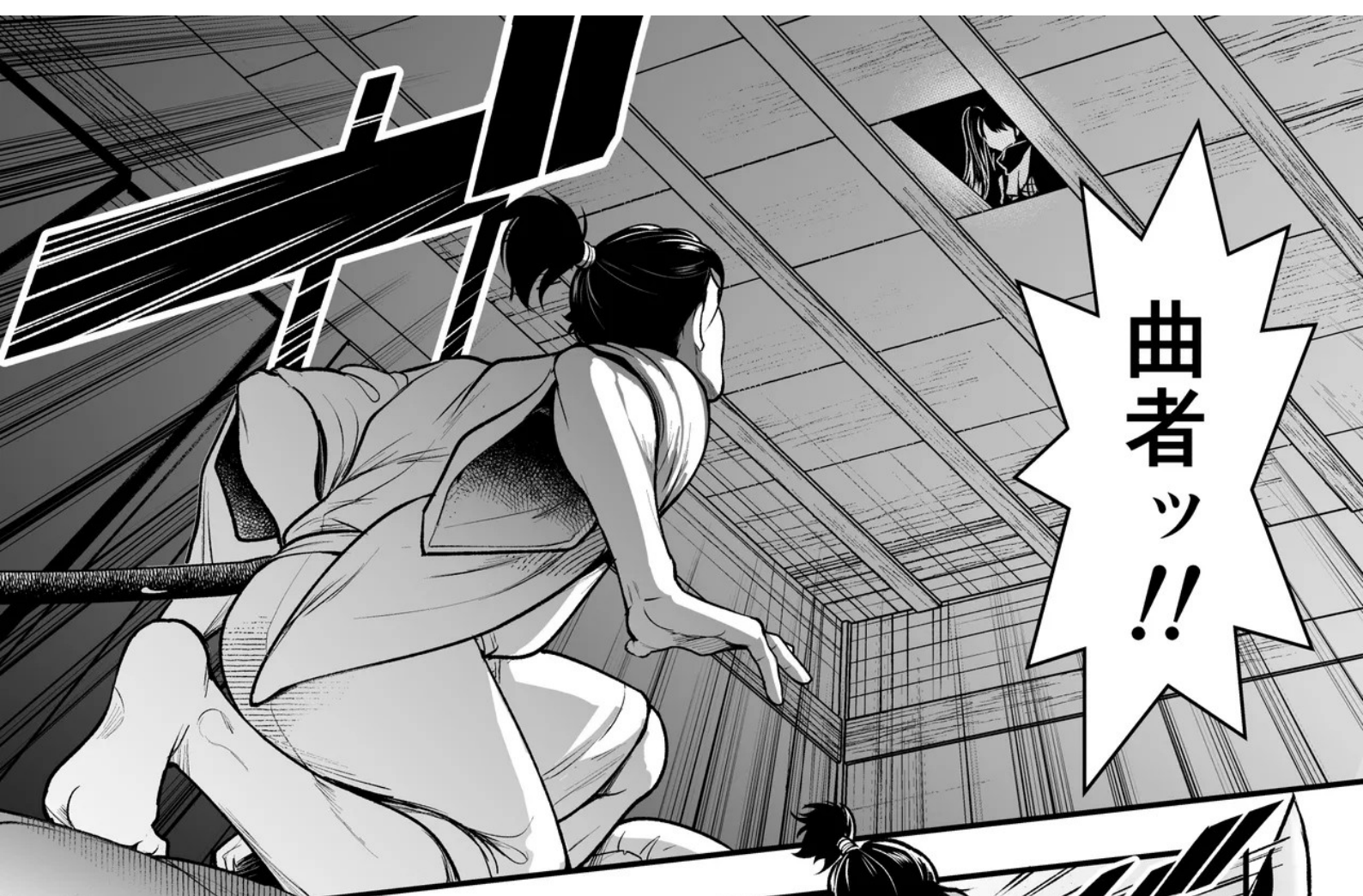




確実に
仕留める...!!

何ッ!?

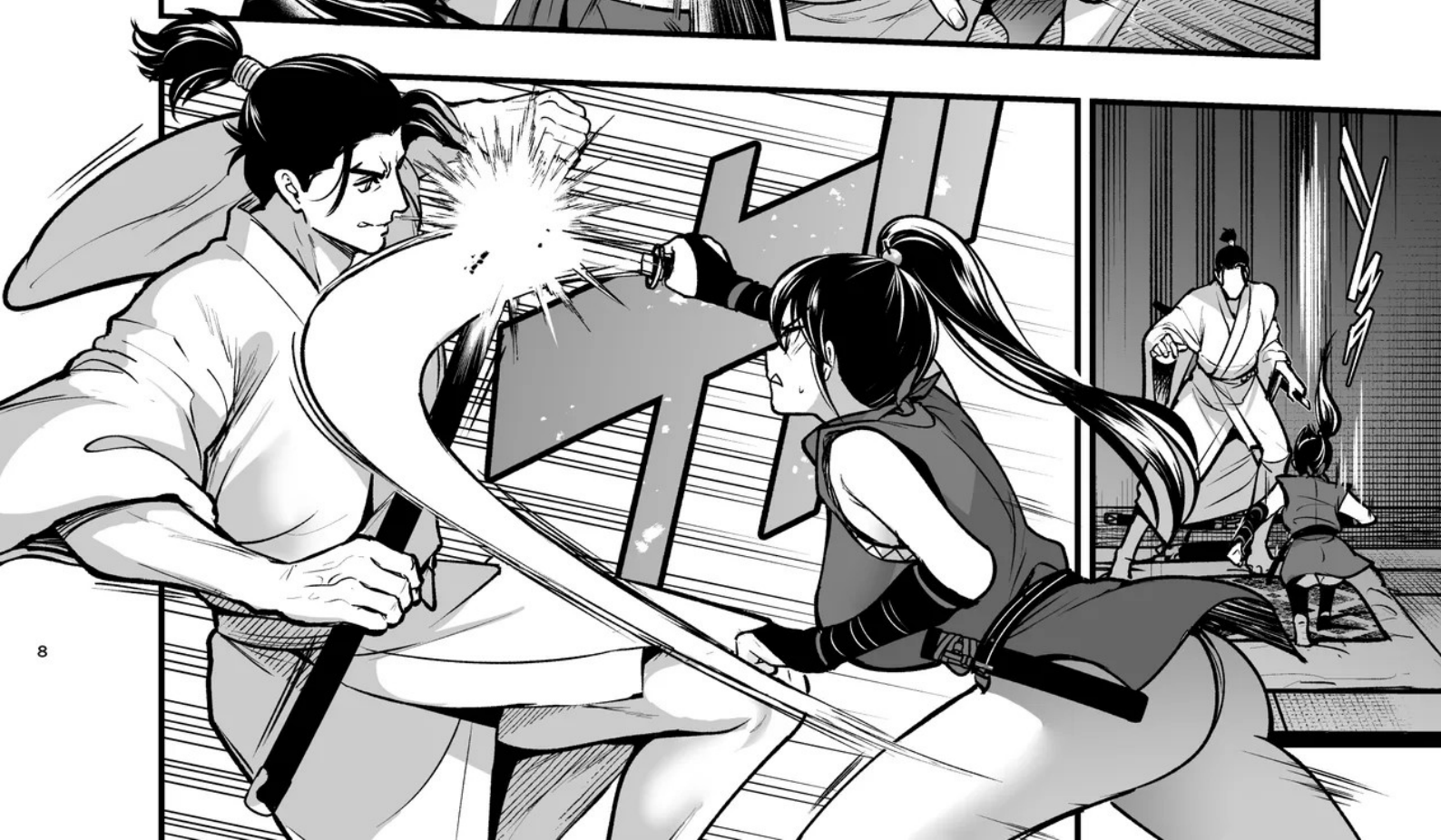
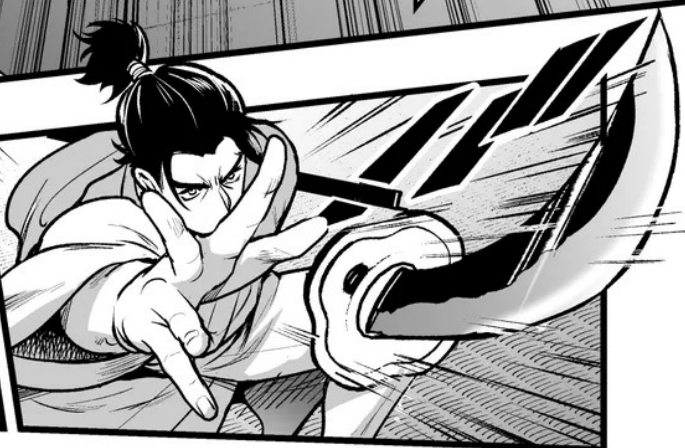
何ッ!?



曲者ッ!!



くッ





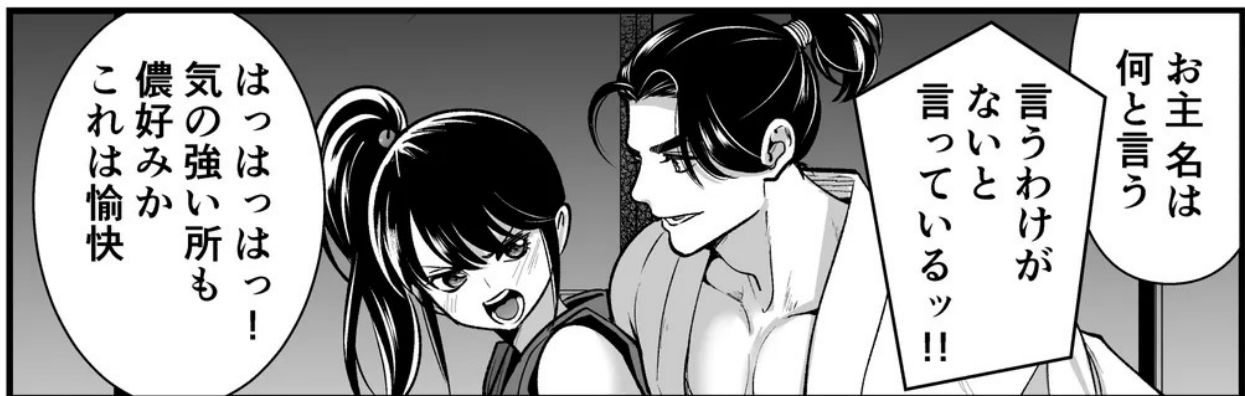
なんとも
可愛らしい子鼠
ではないか



どんな
不届き者かと
見てみれば

……ッ









…威勢がいいな
益々気に入ったぞ



辱めたいのなら
やってみればいい

お前の粗末な一物に
屈したりはしないがな



しかし
侮辱されては
俺も腹に据えかねる

まず
手始めに…







ちと
静かにせい



もう一度
叩いてほしい
ようじやの



尻は本来
叩くのではなく
愛でるもの

大人しゅう
していれば
儂もこんなこと
せんのだぞ



お主も痛いのは
嫌じゃろう？

まずは
儂を襲ったことを
謝ったらどうじゃ

私は主命に
従ったまで！
謝りなどせぬ！！

…そうか



尻たぶが
ジンジンと
熱い

拷問より
マシなはずなのに
情けなくて
涙が出てくる



何だ
泣いておるのか？

泣いてなんか
ない！！

ふふっ
痛いじゃろうて
強がらなくて
よいのだぞ？

少し
可愛がって
やらねばの

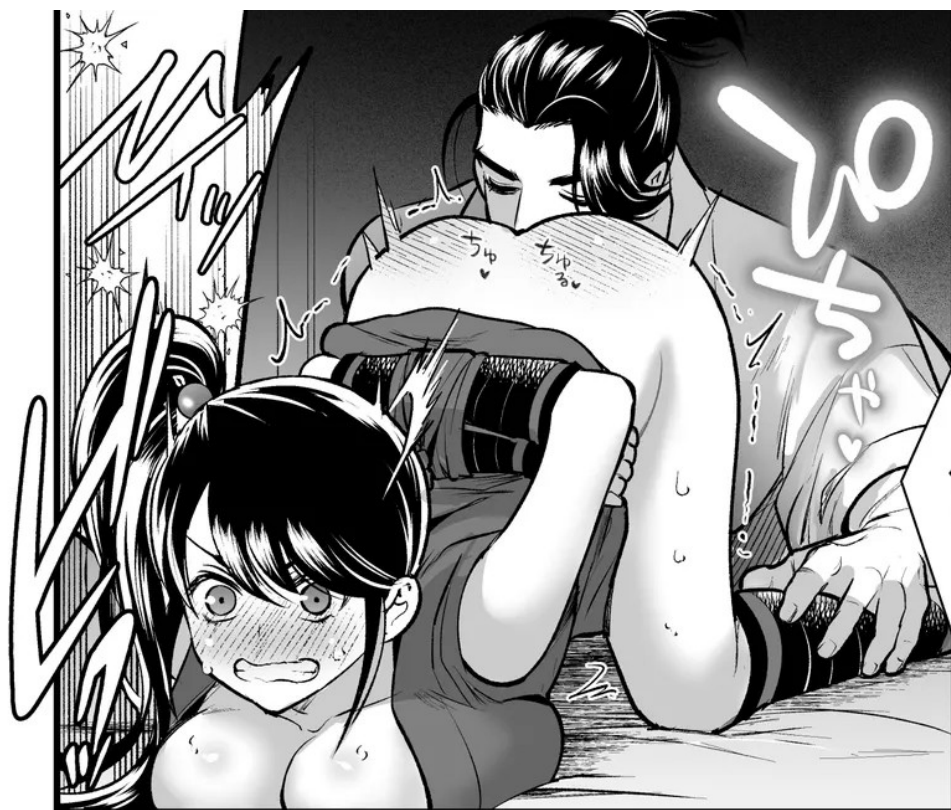


叩かれて敏感に
なっている所を
優しく触れられると

変な
感覚が…

ふん
おん







全身全霊をかけて
お主に奉仕させて
もらうぞ



お主のような
農好みの女
今まで
おうたことがない
是非我がものに
したいのじゃ
だから今から…



お前
殿様のくせに
奉仕って…





性技で私を
墮とそうとしているが
そんなこと
させるわけには…



この体に標的を
喰いつかせる
ことは出来たが

無茶苦茶
しすぎだろ
コイツ…!!



熱い舌で
むしゃぶり
ついて

長い指で膣内^{ナカ}を
ぐちゅぐちゅに



やめ
おッ
おッ





堪らなく
なってきたわ

!!



茜お前はまこと
可愛い女じゃのう



儂も
そろそろ



何を驚いておる
お主が粗末と言った
一物じゃぞ



なんだ
あれは…

大きすぎじゃ
ないか!?

大したこと
あるまい？

……
ッ

まさかこれを
挿入する
つもりか…!?

邪魔な衣服は
脱がして

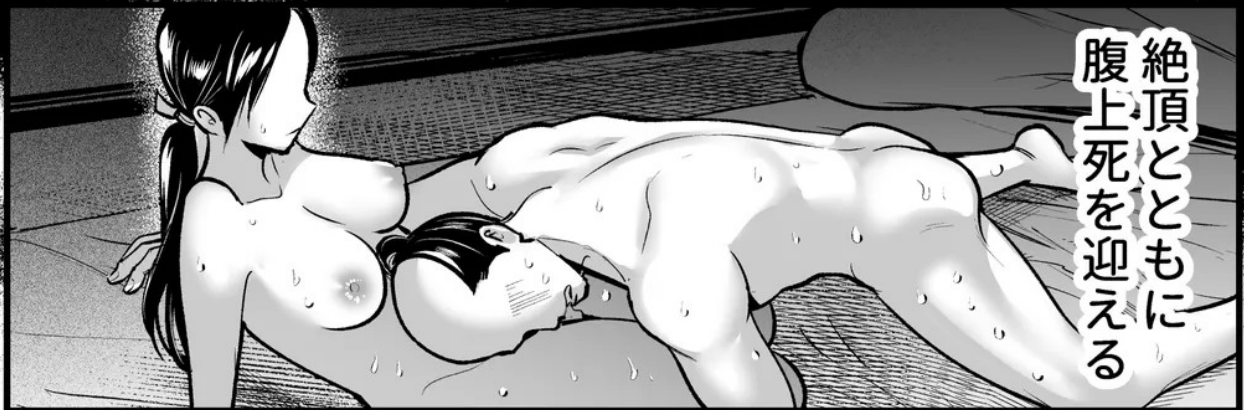
ふむ
よからう

無理だ
入らない

止めろ
馬鹿野郎!!

くそっ身体が
震えてくる

しかしこれこそ
待ち望んでいた好機





少し力を抜いて
お主の膣内^{ナカ}に
挿入^{はい}っていく儂を
見ておれ



一体どこまで
奥に挿入^{はい}ってくる
つもり…



胎^この中を
押し広げられていく

息がうまく
出来ない…ッ



ハッ
アッ

んんんんん

んんんんん

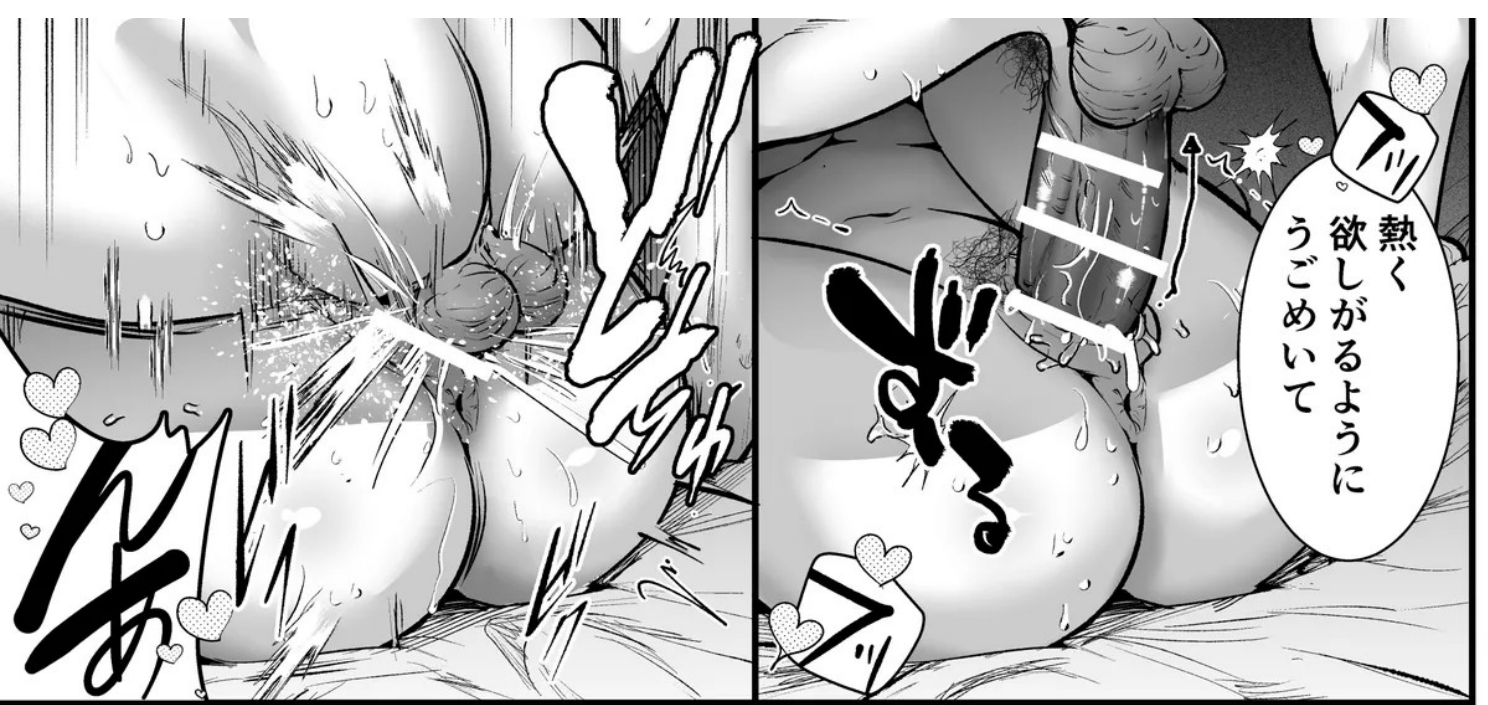


おお
締まる締まる

茜の膣内は
まっこと
よい具合じゃ

んんんんん

んんんんん





コイツはさつき散々
私の愛液をすすって
既に毒がまわっているはず

もう少し
私の膣内^{ナカ}に
入っていれば



ほう

今度は
茜が上になるか



確実に死ぬ



どんな風に
楽しませて
くれるのじゃ？



じっとしている
馬鹿殿ッ！



極楽に導くのは
お前じゃなく

私だ!!!

ずる



胎の奥が
男根で潰されて

意識が
飛びそうになっても

コイツだけは
殺してやるツ

早くイって
死ねツツ!!



これはこれは
凄まじい腰使い
最高じゃ…

儼も少し
動いてよいか？

ダメ…
ダメだッ!!

そうか
ではこのまま



…おかしい



このままでは
私の方が先に
イって…

何故
平気な顔を
している

そろそろ
毒が効いても
いい頃なのに





毒もよく
盛られたものよ



我が東禅寺家は
家督争いが
激しくての



おかげで
今はこの通り

生き抜くために
爺には
色んな薬を
飲まされての

儂も幼い頃より
兄弟から命を
狙われ続けた



大抵の毒は
効かぬ体になった

な



私はただ…

自ら腰を振って
まぐ合っていた
だけ…!?



こちら
逃げるでない

落ち着いて
よく考えろ



お主に
このようなことを
させる主人の元に
戻るのか?

毒だの暗殺だの
儂はもう
こりこりじゃ



つまり私の
やっていることは…

無駄…!?

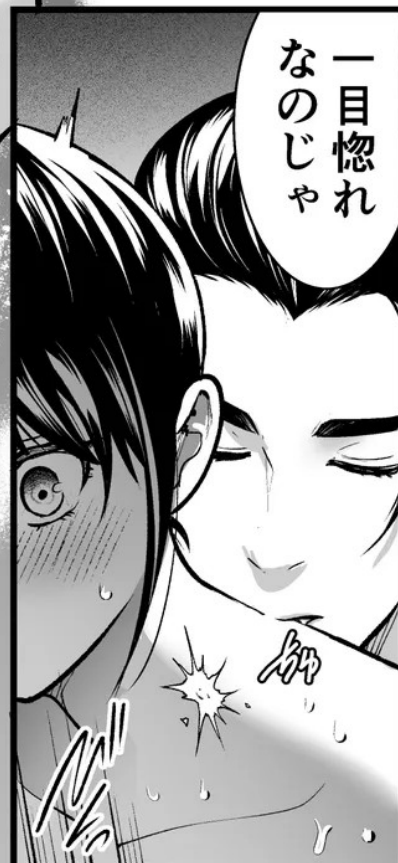


逃げずに
僕の妻に
なってくれ

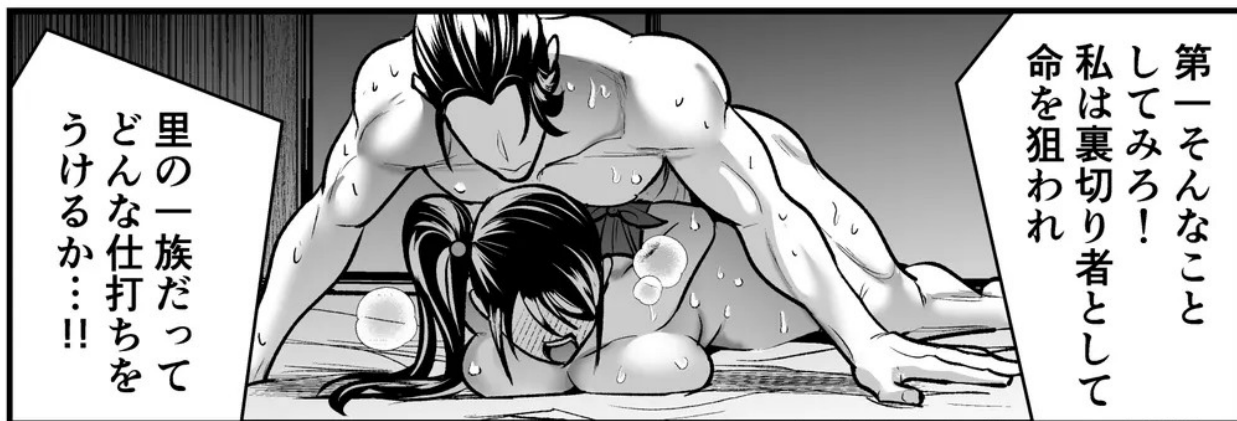


僕の元にいれば
お主を戦の道具に
などせぬ

普通の女として
大切に愛でる



一目惚れ
なのじゃ





決めたことは
必ず成し遂げる



呆気に
とられるほどの
大口だが

言葉に自信が
溢れている



コイツはきつと
そういう男なんだ



…本
能
で
感
じ
る

この男は
強い

たぶん
今まで会った中で
一番…



また締まったぞ
これは脈ありと
いうことでよいか？

よっ
よっ
よくない！！



…おい



私の使命は
この男を殺すこと…

甘い言葉に
惑わされるな



もし言う通りに
身を任せたら…







戦国の世で
私たちは敵同士



只の男と女では
いられない



息の根を
止める

次の一撃で



それは
いかんぞ茜

むつみ合いに
暗器は無用

そろそろ
儂を殺すのは
諦めたらどうじゃ

悪いようにはせぬ
少しは本気で
儂とのことを
考えてくれ

そんなこと
出来るわけ
ないッ!!

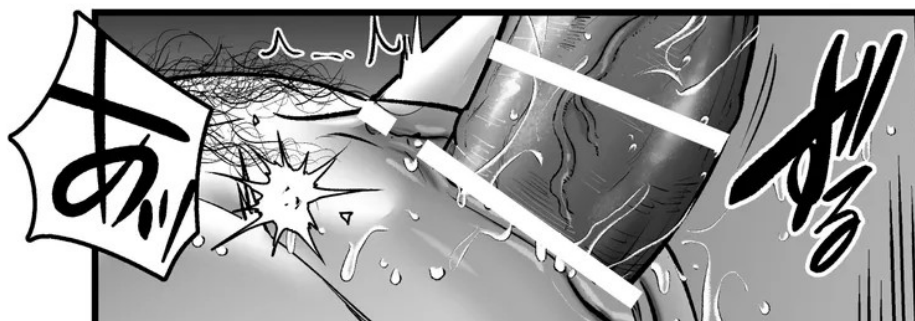
…そうか
であれば

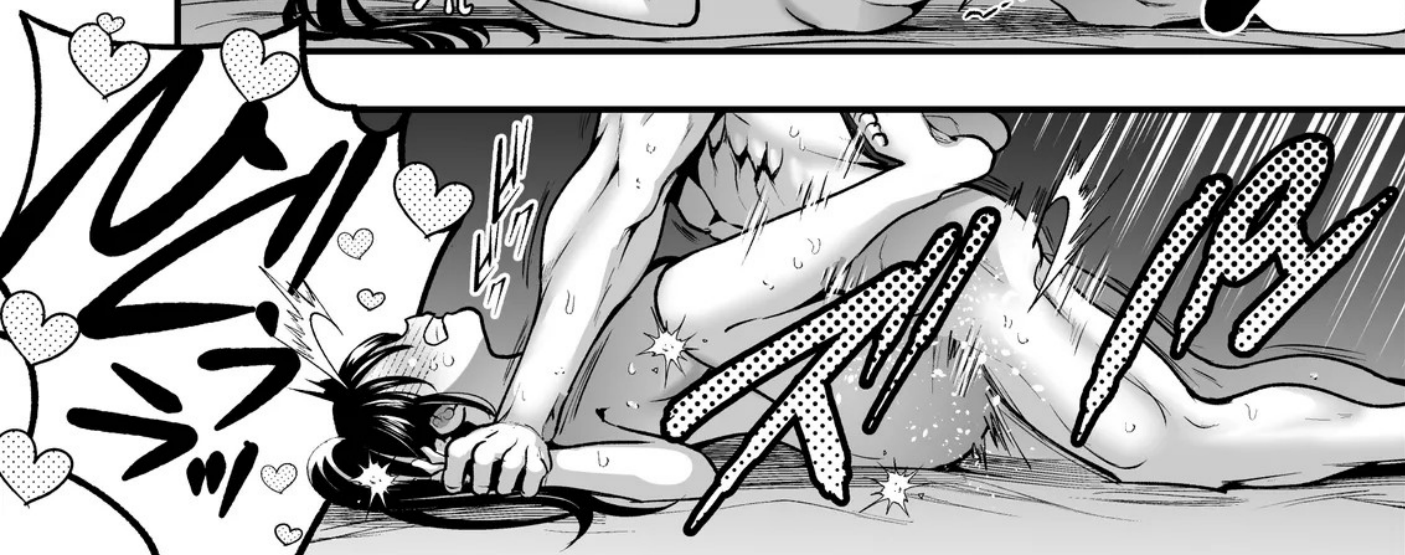


くそっ!!

放せ
放せよ!!

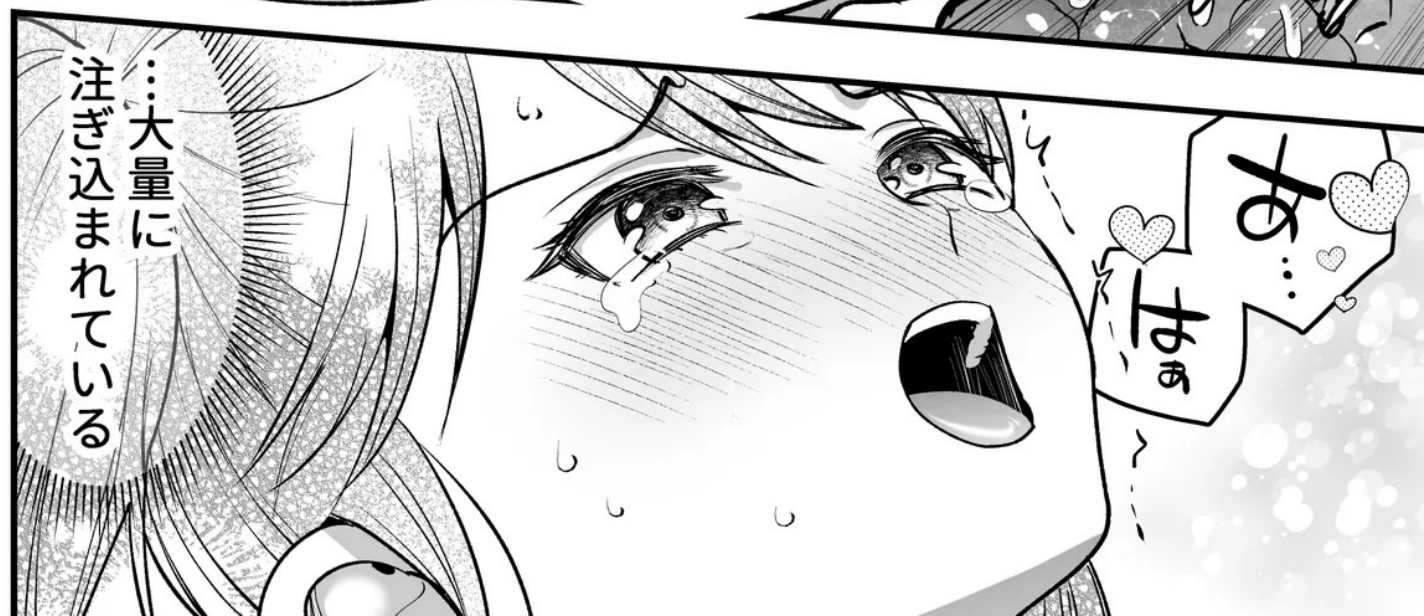
これ
暴れるでない

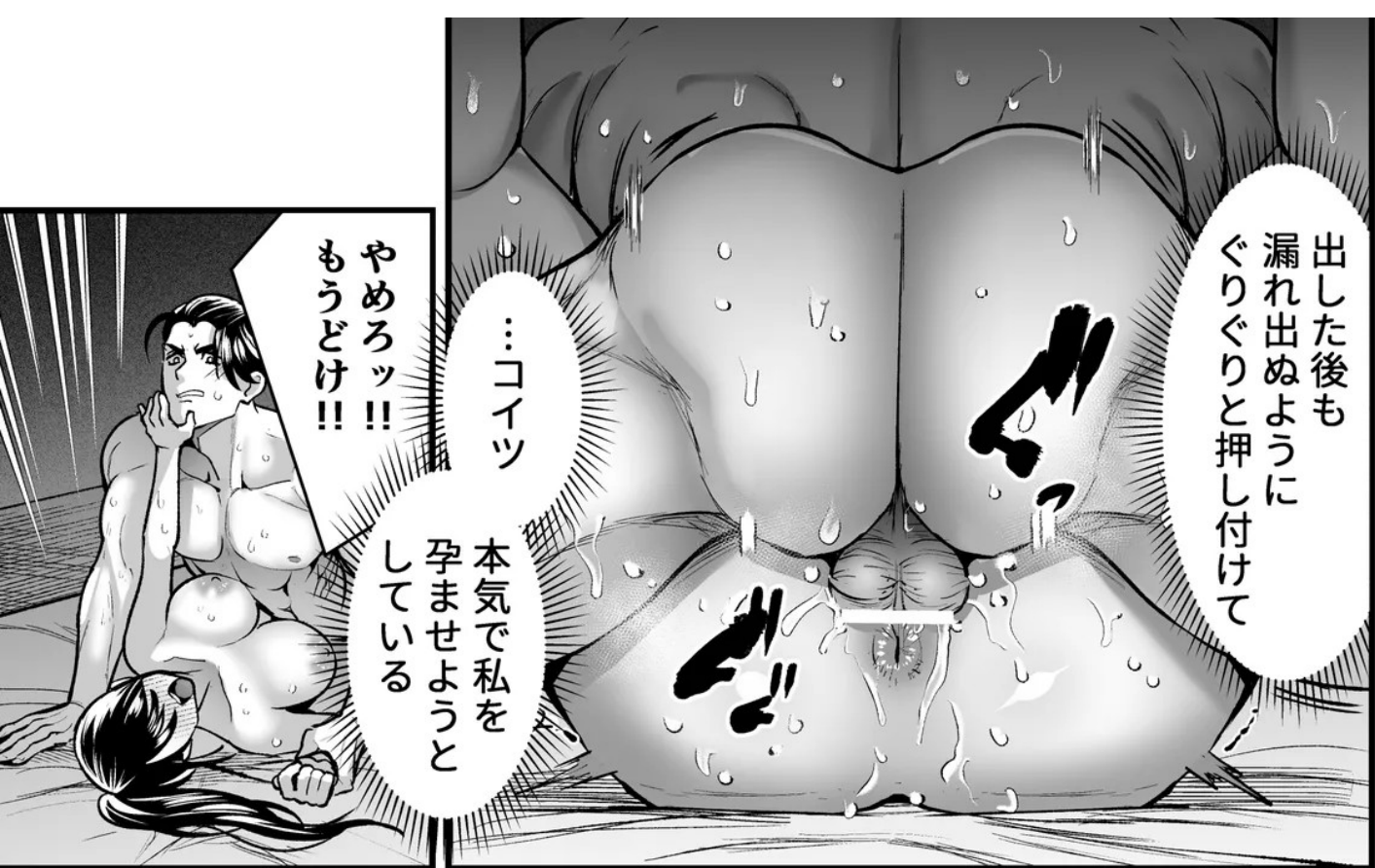
















実際叩くと
お主の膣内は
よう締まる



よくもまた
叩いたな…!

この尻叩きは
愛撫の一部じゃ



なんでこんなに
私は感じて…



くそっ

くそっ



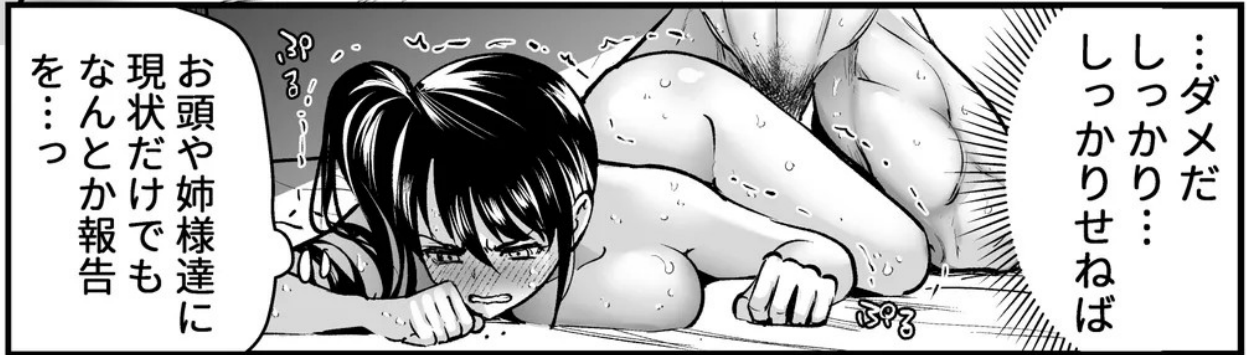
腸は煮えくり
返っているのに



本当に
コイツのものに
されてしまう…



イン
イン



…ダメだ
しっかり…
しっかりせねば

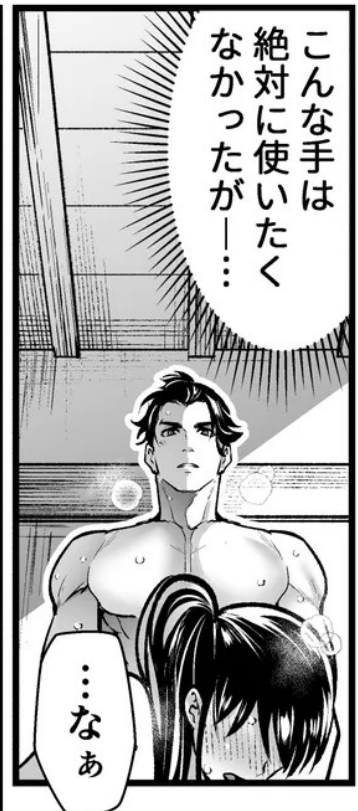
お頭や姉様達に
現状だけでも
なんとか報告
を…っ



もう勘弁
してくれ

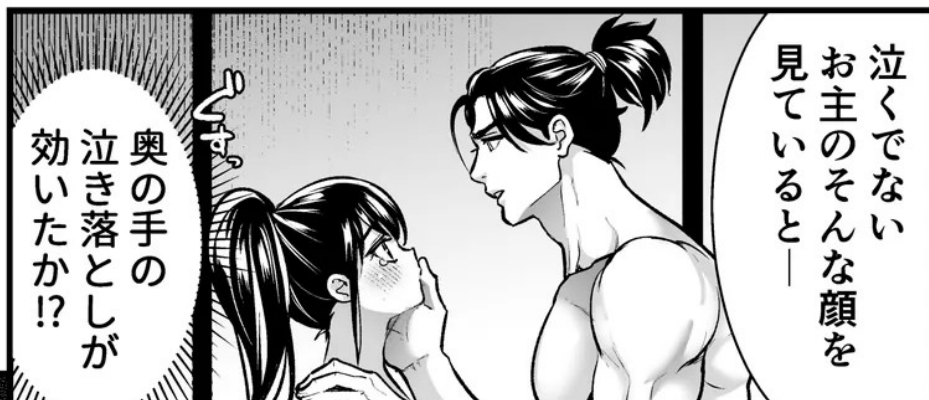
こんなに
いたぶれば
満足しただろう？

後生だ…私を
見逃してくれ



こんな手は
絶対に使いたく
なかったが…

…なあ





このままでは
ヤリ殺される

コイツ
頭がおかしい

もうダメ…
ダメだったら!!

誰か助け…

ああああ



忍びを
放って早五日

東禅寺の若造は
屋敷に籠って
姿を見せないとな

つまりは毒で
床に伏していると
いうことか？

その後
あやつの容態は
どうなっておる！

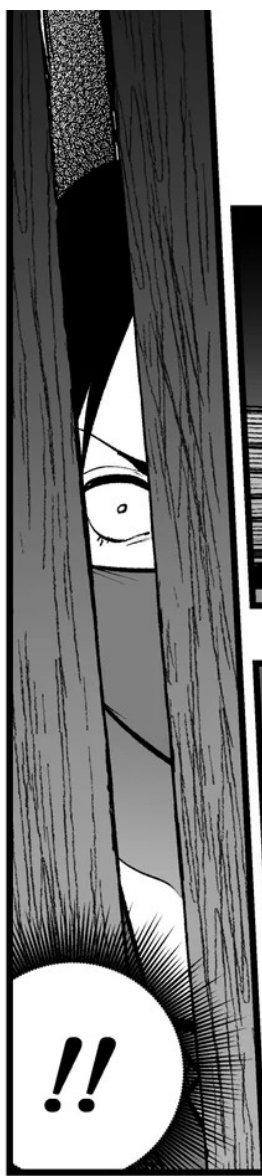
はッ

只今
別の忍びを向かわせ
確認中でございます

今しばらく
知らせを
お待ちください

：あの子は
うまく任務を
果たせたのだろうか

：なんだか
嫌な予感がする



な

挿入れて欲しければ
儂を好きと言え

ではなければ
イかせずこのまま
慰め続けるぞ♡

なんだ
あれは

強情者め

しかしそこが
可愛い

言わ…
ない…っ

まさか屋敷から
出なかったのは
ずっとあの子を
抱き続けていたから!?



しかし何故だ
くノ一を抱いて
何故死んでおらん

このままでは
辛いじゃろう
嘘でも
いいのじゃぞ？

言ったら挿入^いれて
楽にしてやるから
…なあ？

……



それに――

お前が……

……嘘でも
いいなら言う

好き……

こっ

これでいいだろ！
だから早く……

ゆっ



いけない
早く戻って
伝えなければ
ならないのに

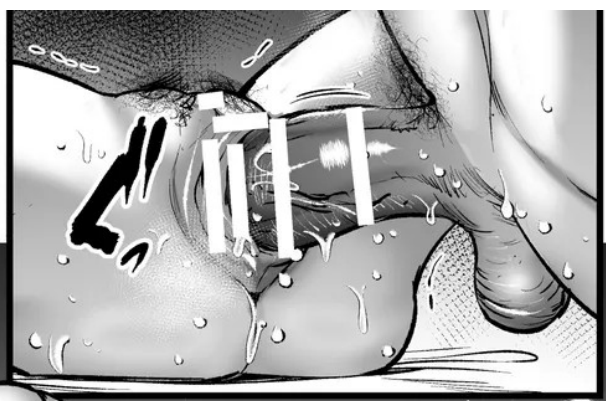
獣のような交尾に
目が離せない

茜の膣内^{ナカ}は
何度入れても
締まっているのう

とてつもない
名器じゃ

子作りが
捗るッ♡

は♡
は♡



おっと
気を失ったか
少々
やりすぎて
しもうた



内添殿には
素晴らしい女子を
ご心配いただき
感謝申し上げます
伝えてくれぬか



それと……



…さて
上の間者

!?

気付かれて
いる!?



明朝より戦装束にて
ご領地いただきに参る

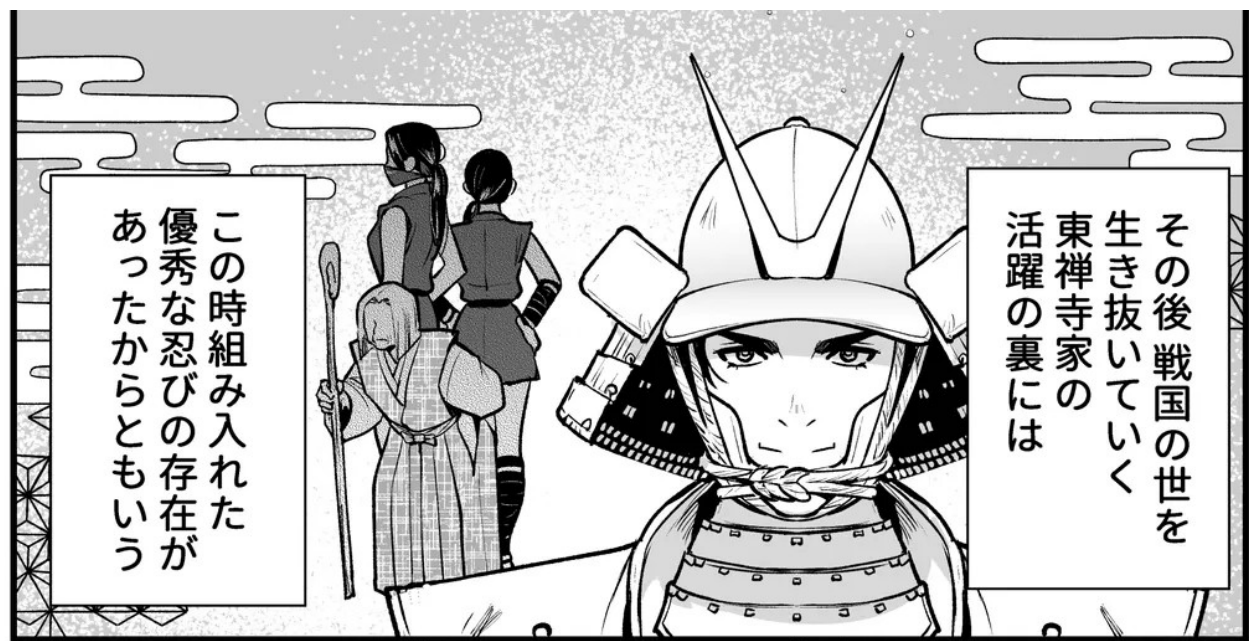
ご準備召され
ともな



東禅寺義政は
言質通り
翌日内添領に攻め入り

見事勝利を
収めることとなる





その後戦国の世を
生き抜いていく
東禅寺家の
活躍の裏には

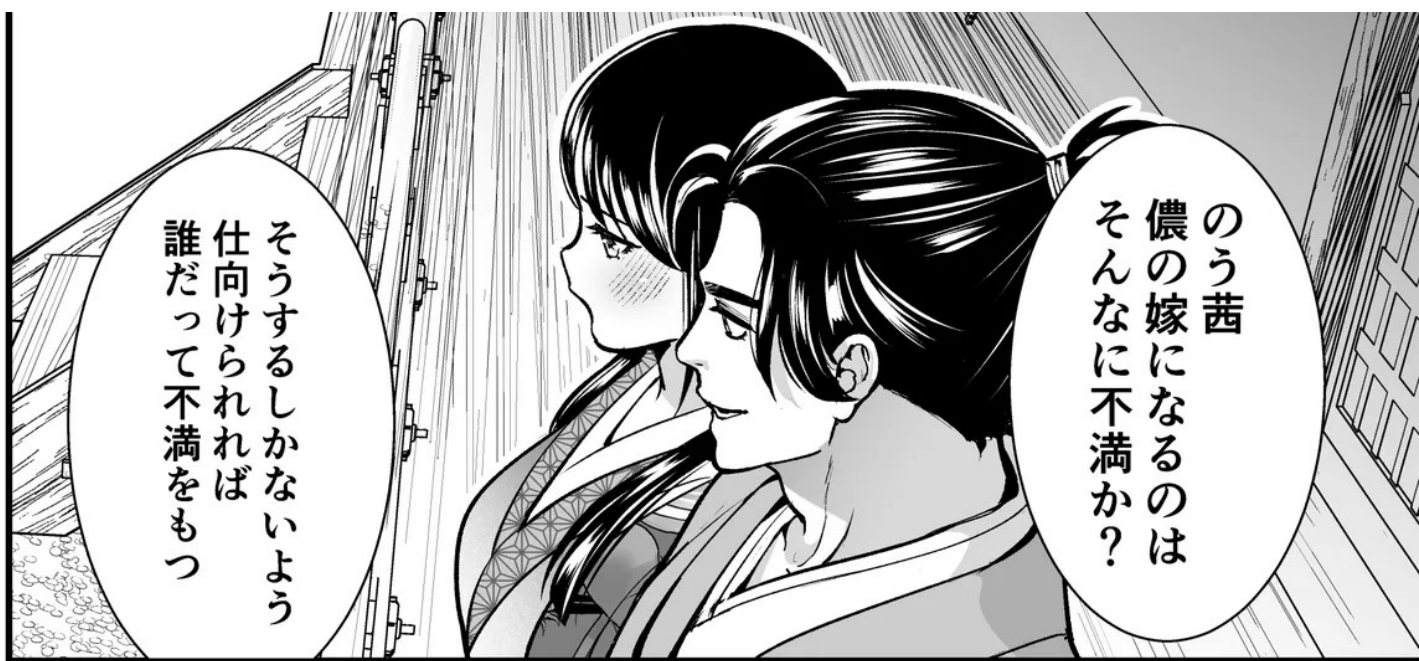
この時組み入れた
優秀な忍びの存在が
あったからともいう



また内添領攻略の後
当主義政の祝言が
執り行われたのだが

奥方となる姫君の
出自は不明

物憂げながらも
強く放つ美しさのため
茜の方と呼ばれた



もちろん
幸せにするぞ!!

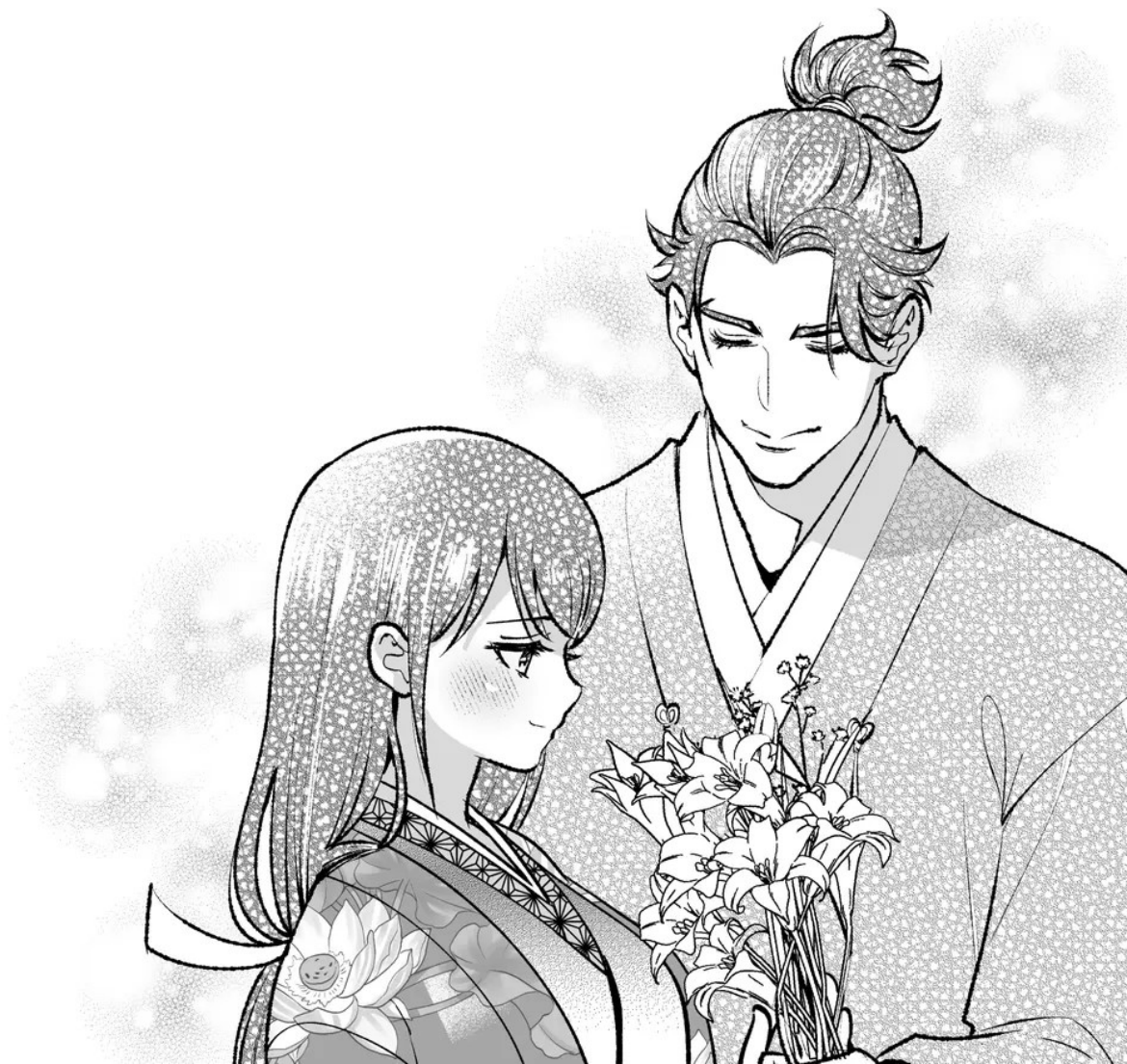
あ
ん
ゅ
っ

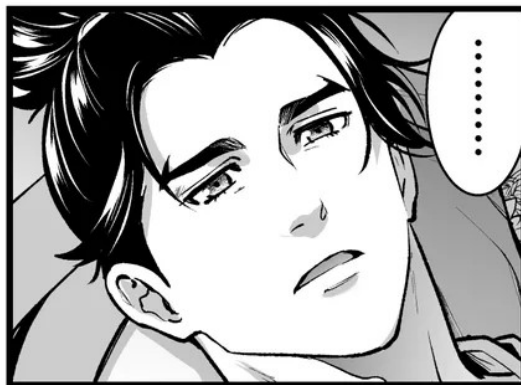
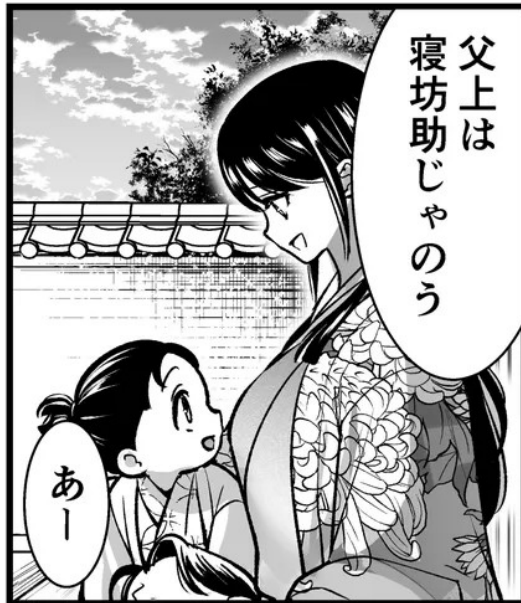
義政は
生涯側室は持たず
愛妻家と知られた

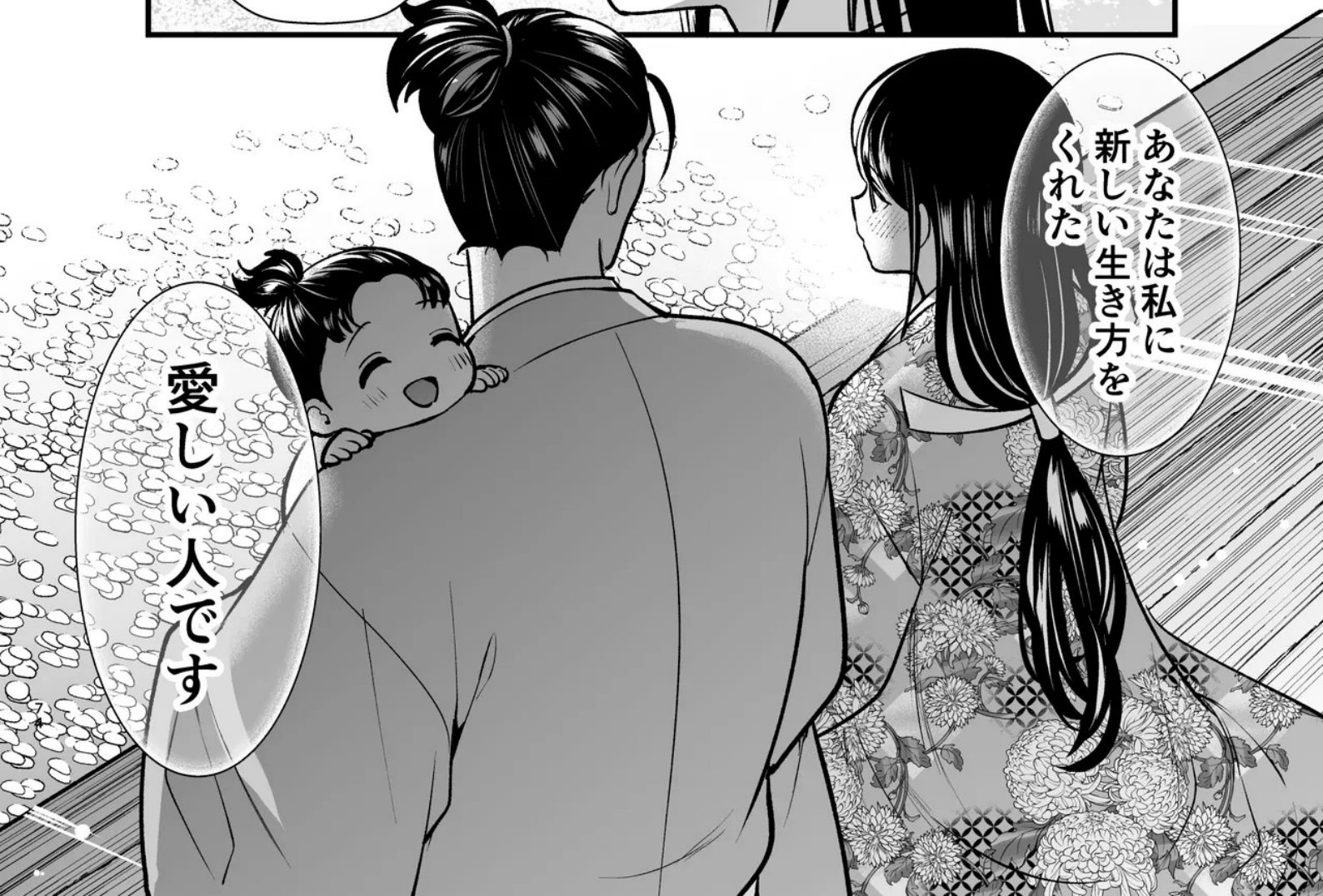
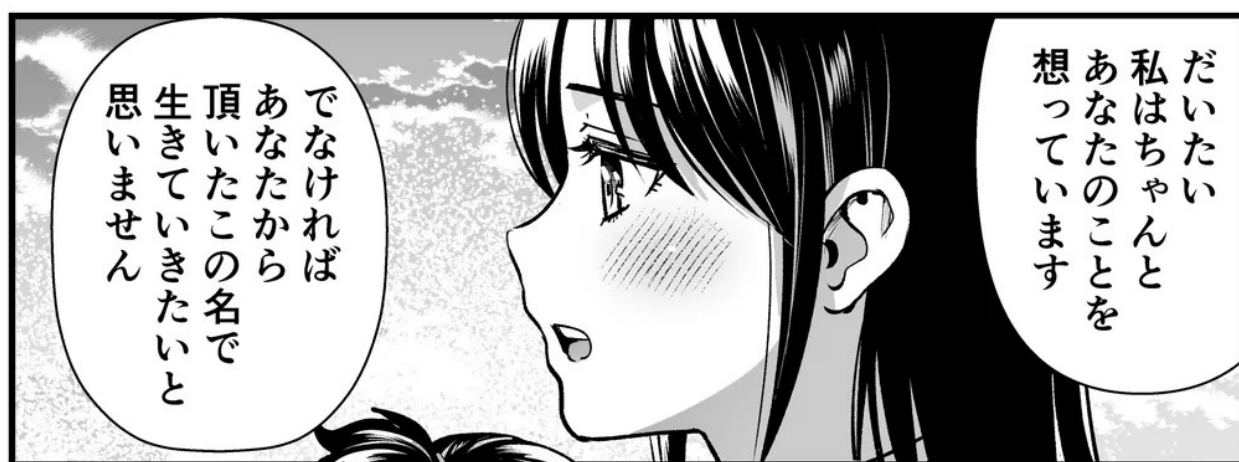
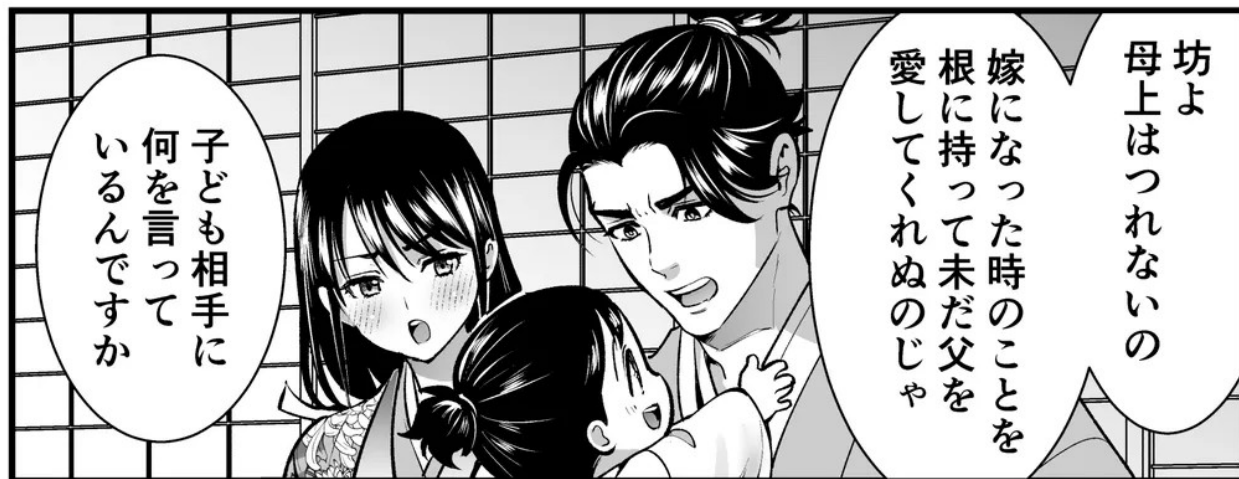
二人の間には
二男二女が生まれ
激動の世の中でも
互いを支え合い
幸せに暮らしたそうな

あ
ん
ゅ
っ!!

終









やはりお主は
可愛い嫁じゃ!!



今夜は
寝かせぬぞ



茜…



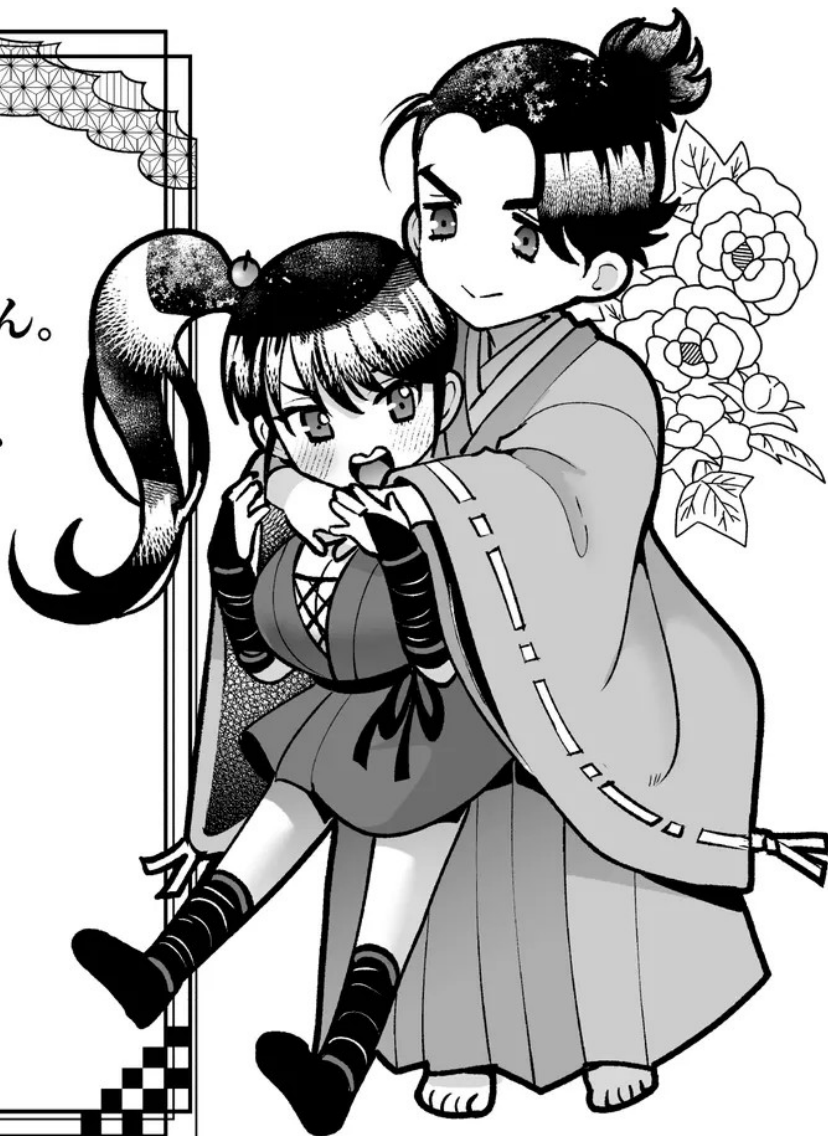
ちよつと
まだ夜じゃ…

第二子懐妊も間近の
ある夕暮れの出来事である

◆登場人物は
架空の人物です。
歴史上に存在しません。

◆ご感想頂けますと、
励みになりますので
レビューして
いただけると
嬉しいです！

◆他にも色々作品を
描いておりますので
そちらもよろしく
お願いいたします！



殿様、寝屋の騷

～暗殺失敗、奥方にされたくノ～

活動サイト

<https://tamaki70.fanbox.cc/>



2025年8月1日発行

発行

Jewelry box

発行者

玉姫なお

<https://twitter.com/70tamaki>

<https://www.pixiv.net/users/7764805>

転載禁止

DO NOT REPOST

無断転載・複製・複写
Web上へのアップロード禁止

◆本作品の内容の一部あるいは全部を無断で転載・複製・複写
インターネットへのアップロードすることを禁止しています。

お読みいただき
ありがとうございます!
ごさいます!
五臣お



Jewelrybox

既刊案内

玉姫なお

◆「殿様、寝屋の騷」を読んだ方におススメ◆



◆その他現代物・ファンタジー等々◆



その他作品もございますので、よろしくお願いいたします。